

# KDdriver\_long for Windows

長尺出力、高解像度出力に  
対応したKDdriverの上位製品



Kernel Computer System  
カーネルコンピュータシステム株式会社

## [概要]

KDdriver\_longはWindowsの印刷機能を利用し各種アプリケーションの印刷結果を画像(イメージ)ファイルで保存するKDdriverの上位製品です。

長尺出力(3A4, 4A1, 6A0など)に対応しています。

高解像度出力(2540DPI)に対応しています。

1製品でカラー/モノクロ/グレースケールの異なるデータ形式の出力に対応しています。

最大解像度 : 2540DPI  
最大用紙サイズ : 10m×10m  
カラー/モノクロ両対応

## KDdriver\_long

Windows上で動作するアプリケーション  
データをWindows印刷機能を使って各種  
イメージファイル出力するプリンタドライバです。

印刷



ファイル出力

Windows上で動作する  
アプリケーション群

ラスターファイル

・ワープロソフト  
(MS-WORD, 一太郎)  
・計算ソフト  
(MS-EXCEL)  
・DTPソフト  
(Adobe Acrobat, VISIO)  
・文書ハンドリングソフト  
(DocuWorks, Power Point)  
・CADソフト  
(AutoCAD, ME10) など

・TIFF  
・JPEG  
・GIF  
・Sun Raster  
・MMR  
・MR  
・MH  
・IOCA  
・CALSG4  
・BMP  
・PNG  
・FX-RASTER  
・HP-RTL  
・XWD  
・PDF  
・PostScript  
など

## [用途]

- ・電子文書(MS-WORD, PDF)・図面(CAD)等をイメージファイル化する。
- ・インターネットのブラウザで読込めるイメージ形式(JPEG, GIF, PNG)のファイルを作成する。
- ・電子文書・図面等を管理用のデータベースとして登録するために印刷してからスキャナで読み込まなければならない時、KDdriver\_longを使用して直接登録できるイメージデータを作成する。
- ・マニュアル等の電子文書を改ざん(編集)されたくない場合などにKDdriver\_longによってイメージファイル化することによって編集されるのを防ぎます。
- ・合成機能で出力する画像(イメージ)ファイルにバーコードやテキスト(文字)、イメージ(ロゴマーク、印鑑)など様々な情報を付加する。

## [基本操作]

Windows上のアプリケーションからKDdriver\_longを選択して印刷を行うことにより各アプリケーションファイル画像(イメージ)ファイルに変換(出力)します。一般のプリンタドライバと同様の操作になります。

(例) アプリケーションの印刷ダイアログ

※アプリケーションにより印刷ダイアログは異なります。



プリンタ名にKDdrive\_longを指定します。

印刷を開始するボタンを実行します。

## [出力フォーマット]

モノクロ版	カラー版
BMP (非圧縮)	BMP (非圧縮)
CALSG4 (type1)	EPSF
EDMICS (RLC, MMR)	FX-Raster (富士ゼロックスラスタ)
FX-Raster (富士ゼロックスラスタ)	GIF
GIF	HP-RTL (非圧縮, Packbits)
HP-RTL (非圧縮, Packbits, MH, MR, MMR)	Imaging用JPEG (低、中、高品質)
IOCA (非圧縮, MMR, IBM-MMR)	JPEG (低、中、高品質)
JPEG	JPEG2000
MMR (G4 FAX)	PDF
MR (G3 FAX)	PDF/A-1b
MH (G3 FAX)	PDF/X-1a
MIE~L (富士通MMRラスタ)	PNG
PDF	PostScript (Level1, 非圧縮, RunLength)
PDF/A-1b	Sun Raster (非圧縮, RLE)
PDF/X-1a	TIFF (非圧縮, Packbits, LZW, JPEG)
PNG	XWD
PostScript (Level1, 非圧縮, RunLength, G4)	非圧縮データ
Sun Raster (非圧縮, MMR, RLE)	
TIFF (非圧縮, Packbits, G3, G4, LZW)	
XWD	
非圧縮データ	

※PDF作成にAdobe Acrobat製品は必要ありません。出力するPDFファイルはイメージ形式になります。

## [設定について]

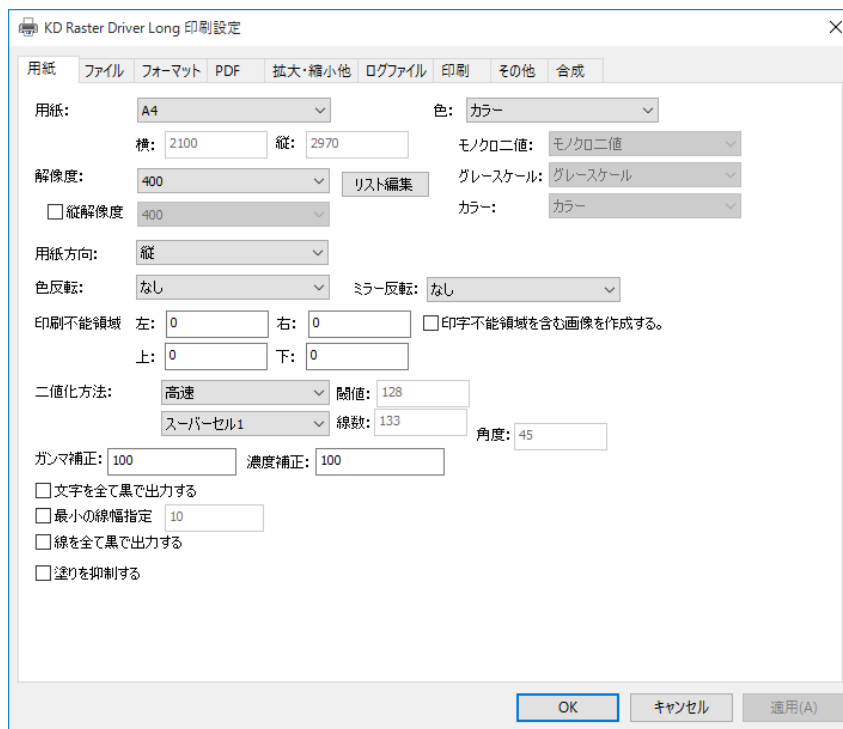
KDdriver\_long for Windowsの各パラメータ (機能) の設定は、KDdriver\_longの印刷設定でおこないます。

### [用紙設定]

出力データに関する設定をおこないます。

- ・ 出力用紙サイズ
- ・ 出力カラーモード (カラー/モノクロ/グレースケール)
- ・ 解像度

など



### [用紙の登録]

Windowsに対して任意のサイズの用紙を登録することにより10mまでの出力が可能になります。

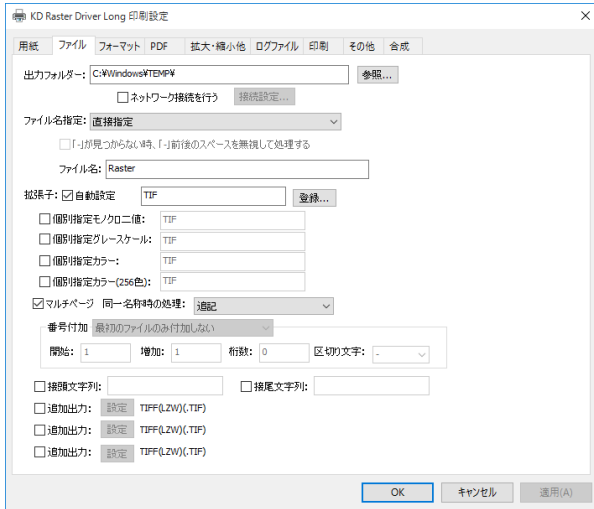
「プリンタ (とFAX)」ダイアログの「ファイル」メニューの「サーバーのプロパティ」より任意のサイズの用紙を登録してください。

※任意の用紙サイズの登録は管理者権限でおこなってください。



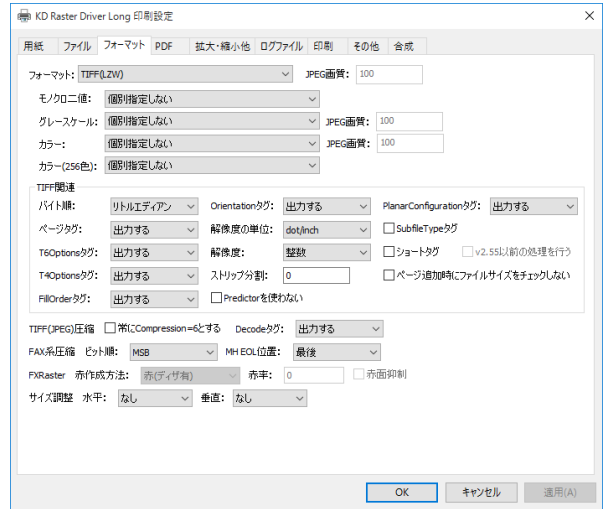
### [ファイル設定]

出力ファイル、フォルダ名などに関する設定をおこないます。



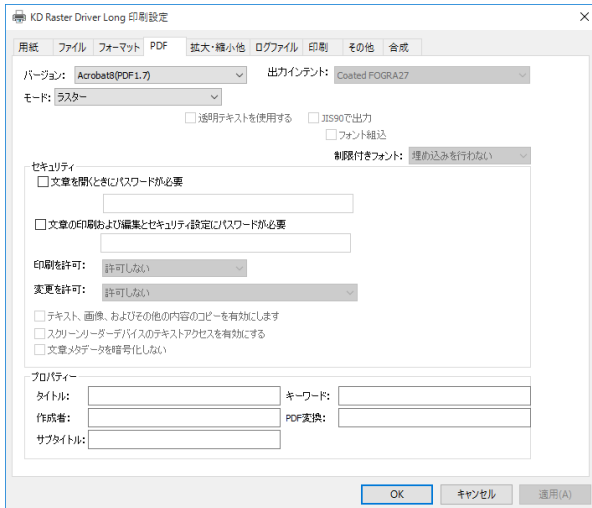
### [フォーマット設定]

出力フォーマットに関する設定をおこないます。



### [PDF設定]

PDFに関する設定をおこないます。



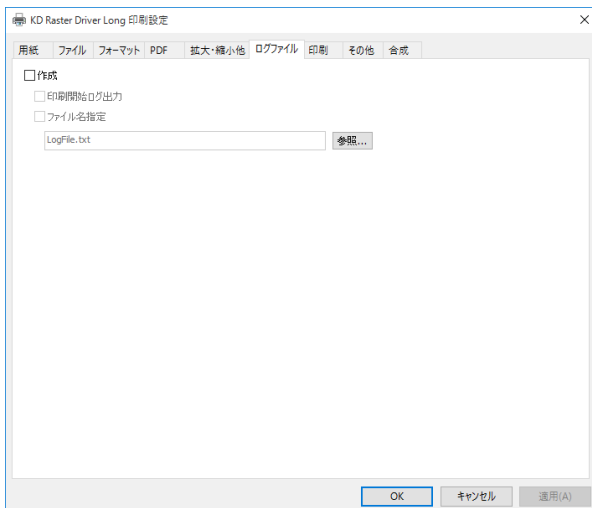
### [拡大・縮小設定]

拡大・縮小などに関する設定をおこないます。



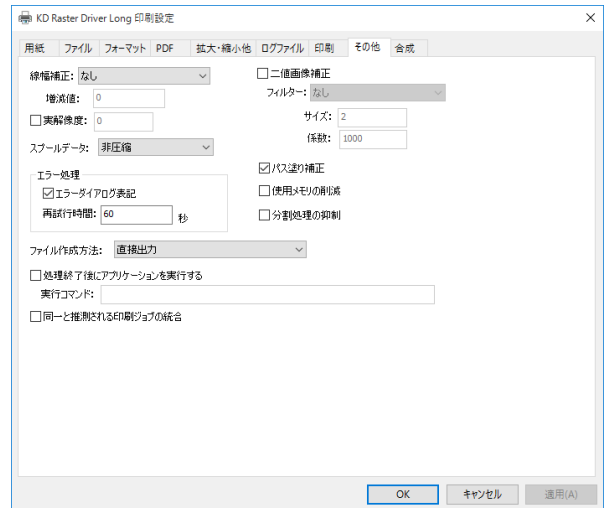
### [ログファイル設定]

ログファイルに関する設定をおこないます。



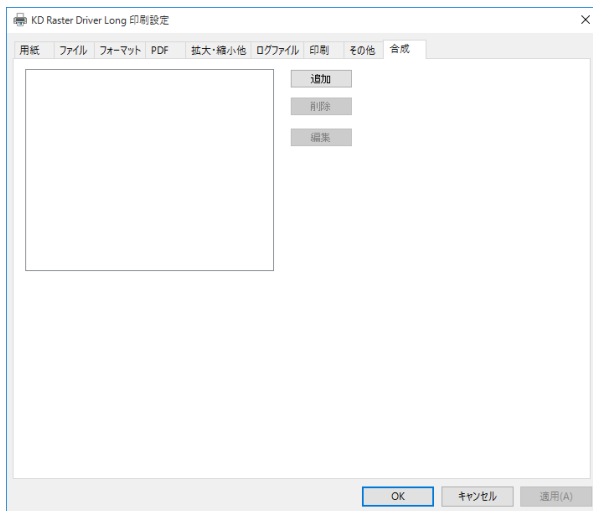
### [その他の設定]

その他の設定をおこないます。



## [合成設定]

合成(オーバーレイ)に関する設定をおこないます。



## 【機能概要】

### □フォーマット設定

出力するデータのフォーマットを指定します。  
「出力フォーマット」表を参照してください。

### □出力ファイル名設定

- ・指定したファイル名で出力します。  
シングルページで出力する場合、連番を付加します。
- ・アプリケーションファイル名で出力します。

### □マルチページ出力

マルチページ/シングルページ出力を選択します。  
シングルページで出力する場合、連番を付加します。

### □カラー変換処理

カラーデータ/モノクロデータ/グレースケールの出力を選択します。

### □解像度

出力解像度を80DPI～2540DPIで指定します。

### □出力(用紙)サイズ

出力(用紙)サイズを指定します。  
最大10mまでの出力が可能です。

### □線幅補正

線幅の補正(太く/細く)をおこないます。

### □拡大・縮小

出力データの拡大・縮小処理について指定します。

### □回転

出力データの向きについて指定します。

### □入力データの自動判定にともなう処理

KDdriver\_longへの入力データのサイズごとに出力データのサイズ、拡大・縮小、回転などを指定します。

### □余白カット設定

上下左右の余白カットをおこないます。余白量の調整が可能です。

### □ログファイル設定

ログ情報を出力します。

### □オーバーレイ(合成)

バーコード、テキスト(文字)、ビットマップ、メタファイルを合成します。  
バーコード合成はCODE39、CODE128、UCC/EAN-128、JAN8、JAN13、ITF、NW-7、QR CODE、MICRO QR CODE、PDF417、DataMatrix、郵便カスタマーバーコードに対応しています。  
テキスト(文字)合成では任意の文字列の他に処理ファイル名や処理をおこなった日時情報を自動的に合成することが可能です。

カラーデータ/モノクロデータ/グレースケール自動変換

出力対象となるアプリケーションデータの色情報を抽出して、適したデータ形式(カラー/モノクロ/グレースケール)で出力します。モノクロ/カラー混在のアプリケーション文書进行处理した場合、カラーページはカラーフォーマット(TIFF(LZW)、JPEGなど)で出力、モノクロページはモノクロフォーマット(TIFF(G4))で出力することが可能です。

分割機能

大きいサイズの画像(A0長尺など)を複数の利用しやすい画像サイズ(A4など)に分割して出力します。A0サイズ以上の大きなデータをA4、A3などの通常のプリンタで印刷できるサイズに分割することによって大判プロッター等が無い環境でも原寸の大判図面の作成が可能です。

複数フォーマットの同時出力

最大4フォーマットまでの同時出力が可能です。

PDF出力時に文字コードの出力

PDFファイルで文字検索が可能になります。

サイズ調整

出力時の水平/垂直方向ドット数をバイト境界(8の倍数)に調整します。

モトローラ形式

インテル形式またはモトローラ形式のTIFF出力を選択します。

ページ情報タグ

ページ情報タグの付いたTIFFを出力します。

LSB First

FAX系の圧縮形式で出力する場合 LSB Firstにします。

TIFFのタグをSHORT型にする

TIFFのタグ(ImageWidth/ImageLength)をSHORT型にして出力します。

PDFバージョン

PDFのバージョンを指定します。

PDFセキュリティ

PDFのセキュリティを設定します。

FX Raster

ディザ処理、赤率を指定します。

### [制限]

□出力に関するデータ処理はアプリケーションの印刷機能に依存します。

Microsoft Office自体にマクロ命令を利用して画面にダイアログメッセージを出力し停止するようなデータ、セキュリティ機能によりパスワードを求めるダイアログメッセージを出力し停止するようなデータは処理がその時点で停止するのご注意ください。

□KDdriverはネットワークプリンタとして使用することができません。

ネットワークを経由した使用には対応していません。

### [動作環境 (32bit) & 価格]

KDdriver_long for Windows : 価格30万円 (税抜き)		
製品名	仕様	型番
KDdriver_long for Windows7/Vista (Windows Server 2008, Windows8/8.1/10でも利用可)	最大出力サイズ : 10m x 10m 最大解像度 : 2540 DPI カラー/モノクロ 両対応	KD-DRV0402

### [動作環境 (64bit) & 価格]

KDdriver_long for Windows : 価格30万円 (税抜き)		
製品名	仕様	型番
KDdriver_long for Windows7/Vista (Windows Server 2008/2008R2/2012/2012R2/2016/ 2019, Windows8/8.1/10でも利用可)	最大出力サイズ : 10m x 10m 最大解像度 : 2540 DPI カラー/モノクロ 両対応	KD-DRV0404